

# INFORMATION

No. 0905-12

## 「総合検査案内書変更一覧表」 配布のお知らせ

お得意様各位  
謹啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
この度、2008年6月より2009年4月までの 総合検査案内書 (Total Information)の変更一覧を、別紙のとおり作成しましたので、ご案内させていただきます。  
今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

敬具

### ● Information発行期間

- 2008年6月 ~ 2009年4月

### ● Contents

- 基準値の変更
- 測定方法、所要日数、保存方法の変更
- 報告様式 形態、単位、上・下限値、桁数の変更
- 採取容器、採取方法の変更
- 新規受託検査項目
- 受託中止検査項目
- 新規保険収載項目

\* お問い合わせは当社または担当者までお願いいたします。

株式会社 武蔵臨床検査所

〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢309-8  
TEL 04-2964-2621 FAX 04-2964-6659  
URL <http://www.e-musashi.co.jp>

基準値変更 2008年 6月 ~ 2009年 4月

総合検査案内書 (Total Information)

NO.	INFO No. 変更年月日	コード	検査項目名	案内書 収載頁	新基準値	旧	
1	0809-14 2008/10/4	0773	エラスターゼ 1	C- 2	300 以下 ng/ dl	72 ~ 432	
2	0811-20 2008/12/1	0702	黄体形成ホルモン (LH)	B- 1	男性	2.21 ~ 8.41	0.79 ~ 5.72
					女性・卵胞期	1.46 ~ 14.66	1.76 ~ 10.24
					排卵期	8.09 ~ 99.29	2.19 ~ 88.33
					黄体期	0.59 ~ 13.39	1.13 ~ 14.22
					閉経後	11.00 ~ 50.00	5.72 ~ 64.31
3	0811-20 2008/12/1	0703	卵胞刺激ホルモン (FSH)	B- 1	男性	1.80 ~ 12.01	2.00 ~ 8.30
					女性・卵胞期	2.94 ~ 9.25	3.01 ~ 14.72
					排卵期	5.41 ~ 23.39	3.21 ~ 16.60
					黄体期	1.34 ~ 6.21	1.47 ~ 8.49
					閉経後	26.00 ~ 120.00	157.79以下
4	0811-20 2008/12/1	0706	プロラクチン (PRL)	B- 1	男性	4.29 ~ 13.69	3.58 ~ 12.78
					女性 閉経前	4.91 ~ 29.32	6.12 ~ 30.54
					閉経後	3.12 ~ 15.39	
5	0903-05 2009/4/1	1892	骨型アルカリ性フォス ファターゼ (BAP)	A- 1	M	3.7 ~ 20.9	13.0 ~ 33.9
					F (閉経前)	2.9 ~ 14.5	9.6 ~ 35.4
					F (閉経後)	3.8 ~ 22.6	
6	0903-05 2009/4/1	0701	成長ホルモン (GH) 血清	B- 1	M	0.003 ~ 0.971	0.00 ~ 0.64
					F	0.010 ~ 3.607	0.11 ~ 3.90
7	0903-05 2009/4/1	0728	コルチゾール	B- 3	4.0 ~ 19.3	4.0 ~ 23.3	
8	0903-05 2009/4/1	0891	インスリン抗体	B- 6	<sup>125</sup> I R 結合率 0.4 %未満 濃度 ;125 nU/ m 未満	<sup>125</sup> I R 結合率 ;10.0 %以下	
9	0903-06 2009/4/1	0589	ミオグロビン 血清	F- 4	M	28 ~ 72	0 ~ 60
					F	25 ~ 58	
10	0903-06 2009/4/1	1473	ミオグロビン 尿	F- 4	10 ng/ m 未満	5 未満	

NO.	INFO No. 変更年月日	コード	検査項目名	案内書 収載頁	新基準値	旧	
11	0811-20 2008/12/1	0736	エストラジ オール (E2)	B- 6	男性	15 ~ 35	20 ~ 60
					女性・卵胞期 ,前期	20 ~ 85	10 ~ 78
					女性・卵胞期 ,後期	25 ~ 350	31 ~ 200
					女性 排卵期	50 ~ 550	103 ~ 366
					女性・黄体期 ,前期	45 ~ 300	14 ~ 225
					女性・黄体期 ,後期		251以下
					女性 閉経後	21以下	18以下
					妊婦・10週未満	600 ~ 3600	106 ~ 5880
					妊婦・10 ~ 15週	800 ~ 5500	
					妊婦・16 ~ 20週	3200 ~ 20000	2040 ~ 19400
					妊婦・21 ~ 25週	8900 ~ 27000	
					妊婦・26 ~ 30週	7900 ~ 35000	
					妊婦・31週以上	11000 ~ 49000	7310 ~ 46400

## 測定方法変更 2008年 6月～2009年 4月

総合検査案内書 (Total Information)

NO.	INFO No. 変更年月日	コード	検査項目名	案内書 掲載頁	新測定方法	旧
1	0809-14 2008/10/4	0773	エラスターゼ1	C-2	ラテックス 凝集比濁法	RIA
2	0811-20 2008/12/1	0736	エストラジオール (E2)	B-6	ECLIA	RIA
3	0901-02 2009/2/2	5302	クロストリジウム・ デフィシル毒素	J-4	イムノクロマト グラフィー法	ELFA法
4	0903-05 2009/4/1	1892	骨型アルカリ性フォス ファターゼ (BAP)	A-1	CLEIA	EIA
5	0903-05 2009/4/1	0701	成長ホルモン (GH) 血清	B-1	CLEIA	RMA
6	0903-05 2009/4/1	0728	コルチゾール	B-3	CLEIA	RIA
7	0903-05 2009/4/1	0610	CA15-3	C-1	CLEIA	CLIA
8	0903-05 2009/4/1	0786	プリミドン	D-1	EIA	FPIA
9	0903-06 2009/4/1	0589	ミオグロビン 血清	F-4	ECLIA	RMA
10	0903-06 2009/4/1	1473	ミオグロビン 尿	F-4	RIA	RMA

## 所要日数変更 2008年 6月～2009年 4月

NO.	INFO No. 変更年月日	コード	検査項目名	案内書 掲載頁	新所要日数	旧
1	0811-20 2008/12/1	0702	黄体形成ホルモン (LH)	B-1	1～3日	3～5
		0703	卵胞刺激ホルモン (FSH)	B-1	1～3日	3～5
		0706	プロラクチン (PRL)	B-1	1～3日	3～5
		0736	エストラジオール (E2)	B-6	1～3日	4～6

## 保存方法変更 2008年 6月～2009年 4月

NO.	INFO No. 変更年月日	コード	検査項目名	案内書 掲載頁	新保存方法	旧
1	0809-14 2008/10/1	2665	乱用薬物スクリーニング	D-3	冷蔵	凍結
		2670	覚せい剤検査	D-3	冷蔵	凍結
		2666	アヘン系麻薬検査	D-3	冷蔵	凍結
		2667	コカイン系麻薬検査	D-3	冷蔵	凍結
		2668	大麻・マリファナ検査	D-3	冷蔵	凍結
		2669	幻覚剤検査	D-3	冷蔵	凍結

報告様式 形態変更 2008年 6月 ~ 2009年 4月

総合検査案内書 (Total Information)

NO.	INFO No. 変更年月日	コード	検査項目名	案内書 収載頁	新報告様式 形態	旧
1	0809-14 2008/10/1	0561	HIV-1抗体 《確認試験》	E-2	バンド名 P68/66 P52/51 P34/31 P18/17	バンド名 P68 P52 P34 P18
2	0809-14 2008/10/1	0224	FTA-ABS 《定性》	F-2	(-) (±) (+) (2+)	(-) (±) ( + )
3	0809-15 2008/10/1	0806	抗核抗体	F-6	抗体価及び検出された 型名と倍率	抗体価 型名
4	0810-16 2008/10/1	0512	抗酸菌分離培養 (小川培地法)	J-3	4週、6週、8週 (陽性となった場合、最終報告)	中間報告 最終報告
5	0903-05 2009/4/1	3985	HB抗体価 (PHA法)	E-1	64倍未満 ~ 524288倍以上	2 <sup>6</sup> 未満 ~ 2 <sup>24</sup> 以上
6	0903-07 2009/4/1	9802	細胞診検査・ 子宮頸部細胞診	L-1	CLASS分類 / ベセスダ システムの分類の併記	CLASS 分類

報告単位、上・下限値、桁数等変更 2008年 6月 ~ 2009年 4月

NO.	INFO No. 変更年月日	コード	検査項目名	案内書 収載頁	新報告単位他	旧
1	0903-05 2009/4/1	1892	骨型アルカリ性フォス ファターゼ (BAP)	A-1	単位 $\mu\text{g/l}$ 報告下限値 0.1未満	U / l 2.0未満
2	0903-05 2009/4/1	0701	成長ホルモン (GH) 血清	B-1	報告桁数 4桁 少数第3位 報告下限値 0.002未満	3桁 少数第2位 0.03未満
3	0903-05 2009/4/1	0728	コルチゾール	B-3	報告下限値 0.4未満	1.0未満
4	0903-06 2009/4/1	0589	ミオグロビン 血清	F-4	報告下限値 21 未満	5 未満
5	0903-06 2009/4/1	1473	ミオグロビン 尿	F-4	報告下限値 10 未満	5 未満
6	0903-06 2009/4/1	0349	プラスミノーゲン 活性	Ⅰ4	報告上限値 150%	128%
7	0903-06 2009/4/1	0350	アンチプラスミン 活性	Ⅰ4	報告上限値 150%	118%
8	0903-06 2009/4/1	1221	プロテインC 活性	Ⅰ4	報告上限値 150%	135%
9	0904-11 2009/4/20	0639	サイログロブリン (Tg)	B-2	報告下限値 0.2 ng/ml 以下	5.0 ng/ml 以下

### 採取容器変更 2008年 6月～2009年 4月

総合検査案内書 (Total Information)

NO.	INFO No. 変更年月日	コード	検査項目名 / 容器名 採取量	案内書 収載頁	新容器	旧
1	0807-11	1896	クラミジア・トラコーマチス 同定 DNA (ロシュPCR)	F- 2		
	2008/8/1	1897	淋菌 DNA (ロシュPCR) / 容器 10	F- 2		
2	0810-17 2008/10/1	9826	蓄痰細胞診 YM式 / 容器 s (YM式喀痰固定液)	L- 1		
3	0903-06 2009/4/1	1473	ミグロビン 尿 / 検体量 10ml / 容器 06	F- 4		
4	0904-10 2009年5月～		容器番号： I 容器内容： ヘパリンナトリウム 入り採血管 (ゴム製キャップ)			

### 採取方法変更 2008年 6月～2009年 4月

NO.	INFO No. 変更年月日	コード	検査項目名	案内書 収載頁	新採取方法	旧
1	0903-06 2009/4/1	0346	血小板第 4因子 (PF- 4)	I 4	遠心分離条件 2500 gで20分、2～8 で遠心分離してください。	2000 gで30 分、2～4 で遠心分離 してください。
		1236	- トロンボグロブリン ( - TG)			

新規受託検査項目 2008年 6月～2009年 4月 総合検査案内書 (Total Information)

NO.	INFO No.	開始年月日	コード	検査項目	所要日数	実施料	判断料区分
1	0903-08	2009/4/1	2995	TARC	5～18日	200点	免疫
2	0903-08	2009/4/1	2996	TRACP- 5b	3～9日	160点	生化学
3	0903-09	2009/4/6	1821	クラミア・ニューモニエ抗体 IgA	4～7日	75点	免疫
4	0903-09	2009/4/6	1822	クラミア・ニューモニエ抗体 IgG	4～7日	70点	免疫



コード	検査項目名	容器	採取量	検体量	検査方法	基準値	備考
2995	TARC	A	血液 2.0m l	血清 0.5m l	EIA		1
2996	TRACP- 5b	A	血液 2.0m l	血清 0.5m l	EIA		2 保険適用について( 3)
1821	クラミア・ニューモニエ抗体 IgA	A	血液 2.0m l	血清 0.5m l	EIA	(-) :1.0未満 (±) :1.0～1.1 (+) :1.2以上	
1822	クラミア・ニューモニエ抗体 IgG	A	血液 2.0m l	血清 0.5m l	EIA	(-) :1.0未満 (±) :1.0～1.1 (+) :1.2以上	

1 基準値 (TARC) :単位 ;pg/ m l

年齢	6～12ヶ月	1～2歳	2歳以上	成人
基準値	1367未満	998未満	743未満	450未満

2 基準値 (TRACP- 5b) :単位 ;mU/ dl

性別	男性	閉経前女性	女性 (30～44歳)	閉経後女性
基準値	170～590	120～440	120～420	250～760

3 保険適用の内容 (TRACP- 5b)

- ア. 「TRACP- 5b定量」は、区分番号「D008」内分泌学的検査の「12」のNTx精密測定に準じて算定する。
  - イ. 「TRACP- 5b定量」は、代謝性骨疾患及び骨転移 (代謝性骨疾患や骨折の併発がない肺癌、乳癌、前立腺癌に限る)の診断補助並びに治療経過観察時の補助的指標として実施した場合に6月以内に1回限り算定できる。また治療方針を変更した際には変更後6月以内に1回に限り算定できる。
- 本検査を「12」型コラーゲン架橋N-テロペプチド(NTx)精密測定、「13」のオステオカルシン精密測定、「16」の尿中デオキシピリジノリン精密測定と併せて実施した場合いずれか一つのみ算定する。
- なお、乳癌、肺癌又は前立腺癌であると既に確定診断された患者について骨転移の診断のために当該検査を行い、当該検査に基づいて計画的な治療管理を行った場合は、区分番号「B001」特定疾患治療管理料の「3」悪性腫瘍特異物質治療管理料の「ロ」を算定する。



**受託中止検査項目 2008年 6月～2009年 4月**

総合検査案内書 (Total Information)

NO.	INFO No.	中止年月日	コード	受託中止 検査項目	案内書 収載頁	備考
1	0903-04	2009/3/30	2927	ヒ素 (As)	A- 14	
2	0903-04	2009/3/30	2933	ビリジリン 尿	A- 14	
3	0903-04	2009/3/30	2606	HCG -コアフラグメント 尿		(検査案内書 未掲載)
4	0903-04	2009/3/30	2672	ジクワット 血清	D- 4	
5	0903-04	2009/3/30	2673	ジクワット 尿	D- 4	
6	0903-04	2009/3/30	2540	サイトメガロウイルス抗原 血液	E- 3	
7	0903-04	2009/3/30	2543	アデノウイルス抗原 尿	E- 3	
8	0903-04	2009/3/30	0214	ポール・バネル反応	F- 2	
9	0903-04	2009/3/30	3520	特異的 IgE (RAST)-イヌ上皮	F- 11	
10	0903-04	2009/3/30	0311	血漿比重 (GP)	Ⅰ 1	
11	0903-09	2009/4/6	1840	クラミジア・ニューモニエ抗体 IgA& IgG	F- 2	

**一時受託中止 (長期)検査項目 2008年 6月～2009年 4月**

NO.	INFO No.	中止年月日	コード	一時受託中止 検査項目	案内書 収載頁	備考
1	0808-12	2008/7/28	4180	百日咳菌抗体 (E A)		(検査案内書 未掲載)

## 新規保険収載項目 (1)

平成20年6月～平成21年4月

項目名	保険点数	区分	備考
涙液中総 IgE定性	100点	「D004」穿刺液 採取液検査の「6」 (尿 糞便等検査)	平成20年5月30日付。 保医発第0530002号。 <b>平成20年6月1日適用。</b>

- ア 涙液中総 IgE定性は、区分番号「D004」穿刺液 採取液検査の「6」の子宮頸管粘液中顆粒球エラストラーゼに準じて算定する。
- イ 涙液中総 IgE定性は、アレルギー性結膜炎の診断の補助を目的として判定した場合に月1回に限り算定できる。

項目名	保険点数	区分	備考
MDA- LDL	200点	「D007」血液化学検査の「29」 (生化学的検査)	平成20年5月30日付。 保医発第0530002号。 <b>平成20年6月1日適用。</b>

- ア MDA- LDLは、区分番号「D007」血液化学検査の「29」のレムナント様リポ蛋白 (RLP)コレステロールに準じて算定する。
- イ MDA- LDLは、冠動脈疾患既往歴のある糖尿病患者で、冠動脈疾患発症に関する予後予測の補助の目的で血清中のMDA- LDLを測定する場合に3月に1回に限り算定できる。ただし、糖尿病患者の経皮的冠動脈形成術治療時に、治療後の再狭窄に関する予後予測の目的で測定する場合、上記と別に術前1回に限り算定できる。

項目名	保険点数	区分	備考
ヒトTARC定量	200点	「D015」血漿蛋白免疫学的検査の「18」 (免疫学的検査)	平成20年6月30日付。 保医発第063002号。 <b>平成20年7月1日適用。</b>

- ア ヒトTARC定量は、区分番号「D015」血漿蛋白免疫学的検査の「18」のアトピー鑑別試験に準じて算定する。
- イ ヒトTARC定量は、血清中のヒトTARC定量を測定する場合に月1回に限り算定できる。

項目名	保険点数	区分	備考
TRACP- 5b定量	160点	「D008」内分泌学的検査の「12」 (生化学的検査)	平成20年7月31日付。 保医発第0731001号。 <b>平成20年8月1日適用。</b>

- ア TRACP- 5b定量は、区分番号「D008」内分泌学的検査の「12」のⅡ型コラーゲン架橋N-テロペプチド (NTx)精密測定に準じて算定する。
- イ TRACP- 5b定量は、代謝性骨疾患及び骨転移 (代謝性骨疾患や骨折の併発がない肺癌、乳癌、前立腺癌に限る)の診断補助並びに治療経過観察時の補助的指標として実施した場合に6月以内に1回限り算定できる。また治療方針を変更した際には変更後6月以内に1回に限り算定できる。本検査を「12」Ⅱ型コラーゲン架橋N-テロペプチド (NTx)精密測定、「13」のオステオカルシン精密測定、「16」の尿中デオキシピリジノリン精密測定と併せて実施した場合いずれか一つのみ算定する。なお、乳癌、肺癌又は前立腺癌であると既に確定診断された患者について骨転移の診断のために当該検査を行い、当該検査に基づいて計画的な治療管理を行った場合は、区分番号「B001」特定疾患治療管理料の「3」悪性腫瘍特異物質治療管理料の「ロ」を算定する。



## 新規保険収載項目 (2)

項目名	保険点数	区分	備考
サイトケラチン (CK) 19mRNA	2000点	「D006-7」 (血液学的検査)	平成 20年 10月 31日付 . 保医発第1031002号 . <b>平成 20年 11月 1日適用 .</b>

- ア サイトケラチン (CK) 19mRNAは、区分番号 「D006-7」WT1mRNA定量に準じて算定する。
- イ サイトケラチン (CK) 19mRNAは、術前の画像診断又は視触診等による診断でリンパ節転移陽性が明らかでない乳癌患者に対して、摘出された乳癌所属リンパ節中のサイトケラチン (CK) 19mRNA検出によるリンパ節転移診断の補助を目的として、OSNA (One-Step Nucleic Acid Amplification) 法により測定を行った場合に、一連につき1回限り算定できる。

項目名	保険点数	区分	備考
UDPグルクロン酸 転移酵素遺伝子多型	2000点	「D006-7」 (血液学的検査)	平成 20年 10月 31日付 . 保医発第1031002号 . <b>平成 20年 11月 1日適用 .</b>

- ア UDPグルクロン酸転移酵素遺伝子多型は、区分番号 「D006-7」WT1mRNA定量に準じて算定する。
- イ UDPグルクロン酸転移酵素遺伝子多型は、塩酸イリノテカンの投与対象となる患者に対して、その投与量等を判断することを目的として、インベーター法により測定を行った場合、当該抗悪性腫瘍剤の投与方針の決定までの間に1回を限度として算定する。

項目名	保険点数	区分	備考
EGFRタンパク	690点	「N002」免疫染色 (免疫抗体法) 病理組織標本作製の 3」 (病理学的検査)	平成 20年 12月 26日付 . 保医発第1226001号 . <b>平成 21年 1月 1日適用 .</b>

EGFRタンパクは、区分番号 「N002」免疫染色 (免疫抗体法) 病理組織標本作製の 3」のHER2タンパクに準じて算定する。

## 検査方法が新たに保険収載された検査項目

平成 20年 11月 1日より適用 (保医発第1031002号 .平成 20年 10月 31日付)

項目名	保険点数	区分	新	旧
1,25ジヒドロキシビタミン D <sub>3</sub> (1,25(OH) <sub>2</sub> D <sub>3</sub> )	400点	「D007」血液化学検査 の 37」 (生化学的検査)	ラジオレセプターアッセイ法、RIA法又は <b>ELISA法の追加</b>	ラジオレセプター アッセイ法又は RIA法

D007 血液化学検査 (47) 中 「ラジオレセプターアッセイ法又はRIA法」を 「ラジオレセプターアッセイ法、RIA法又はELISA法」に改める。